## 投票 結果集計

【防爆基準分科会】

一般財団法人 石油エネルギー技術センター 自動車・新燃料部

- 1. 投票議案名
  - ・ディスペンサー周辺の防爆基準(案)の承認
- 2. 提案資料
  - ・ディスペンサー周辺の防爆基準(案)の提案について
- 3. **投票締切日**: 平成25年4月10日(火)
- 4. 投票結果
  - 4.1 集計結果 \_\_\_\_ 可決\_\_
  - 4.2 集計内訳 賛成3票 、コメント付賛成2票
  - 4.3 コメント内容と事務局対応

. <u> </u>	フト内谷と事務向対心	
	コメント内容	事務局対応
1	厚生労働省からのコメントは、「換気度を決める根拠」	事務局で確認、検討さ
	と「換気の定量評価の利用」に関するものと認識してお	せて頂き、「水素インフ
	ります。「中換気度」から「低換気度」への変更は、前者	ラ規格基準委員会」に よる審議をお願い致し
	のコメントに対応しており、評価基準例中の「Vz>Vo の	よる番職をお願い致したく考えている次第で
	場合には、換気は"低換気度"とみなすことが望ましい」	す。
	(p13) に従うため、整合性が取れていると認識しており	
	ます。	
	後者については、放出量など各種計算をする一方、肝	
	心の危険箇所の区分が定性的な尺度である放出等級と換	
	気度・換気の有効度のみで決まっているので、計算を行	
	う意味がないのでは?というご指摘と理解しておりま	
	す。それに対応する回答は JPEC 提案では分かりづらく思	
	いました。詳細な計算の結果のうち、例えば、求められ	
	た Vz は換気度の評価に利用される、など、計算を利用し	
	た箇所が防爆基準中にてより明示されるとよいのではな	
	いでしょうか。	
	ところで、ディスペンサー外部の危険箇所(p19)と	
	内部の危険箇所 (p21) にて、1 箇所の放出量,放出源の	
	数量は同じであるのに、放出源における最大放出量	
	(dG/dt) max が異なります。また、吸気の最小体積流量の	
	次元は[m³/s]と単位秒あたりの体積であるのに、(dV/dt) <sub>min</sub>	
	と添え字が min なのは混乱のもとと思います。	
2	過去に実施した水素ディスペンサー構成機器から漏	同上
	洩量の調査結果、その値を用いて計算した仮想の体積、そ	

してJISで定められた危険場所の分類方法からすると、 第一類危険場所に選別されることはやむを得ないと考え ます。

ただし上記ロジックは、水素ディスペンサー開口部の自然換気の効果が不明であるため、この部分を調査の上、評価すべきと考えます。

以上